6月14日(火) 午前 10 時~ 質問者順

① 中尾司郎議員〔公政会〕

発言事項	内容
質疑 1	三木市立認定こども園等の設置及び管理等に関する条例の一部を改
第38号議案	正する条例
	(1) 緑が丘東幼稚園の廃園時期をもとに戻す改正案を提出した理由
	(2) 青山7丁目再耕プロジェクト等の開発によって児童数が増加し
	ても周辺4つの認定こども園で受け入れ可能とした根拠
	(3) 現在の幼稚園の児童数と適正規模
	(4) 幼稚園と認定こども園とのカリキュラムの差異
	(5) 3年間の延長による運営経費
AD. F.F. F.F. →	(6) 地元への説明会等
<u>一般質問1</u>	新聞報道で、待機児童対策が急務だった保育の現場はいま、少子化の地域であればいる。
幼保一体化計画につ	の加速で存続か消滅かの岐路に立たされていると掲載されていたが、三十二の小スルの特別し、仕伊、佐伊郡東の野郷は、の野郷は、ハス間
いて	が、三木市の少子化の状況と、幼保一体化計画への影響について問う
一般質問2	う 今回将来にわたり持続可能な財政基盤の確立に向けて、令和4年度
<u> </u>	から令和8年度までの財政健全化計画(案)が示されたが、
について	(1) 財政健全化計画の主な内容について問う
	(2) 財政健全化に取り組んでも、令和8年度で約7億円の基金を取り
	崩すとした理由について、市の考えを問う
	(3) 支出の見直し対象者等への周知の方法について問う
一般質問3	中央公民館・市民活動センター・高齢者福祉センター・高齢者大
中央公民館等複合施	学・同大学院の4施設を一つの複合施設にし、建設予定地を現中央
設基本構想(案)につ	公民館敷地とし、令和8年度に供用開始と示されているが、
いて	(1) 4 施設を複合施設とした理由について問う
	(2) 建設予定地を現中央公民館敷地とした理由について問う
一般質問4	旧市街地は道路も狭く、住宅等の建替えが進んでいないと思われる
旧市街地の活性化に	が、市の活性化対策について問う
ついて	
<u>一般質問 5</u>	(1) 細川町等の農村地域では若者の流出が著しく、少子高齢化が大き
細川町等の農村地域	な問題となっているが、市の活性化対策について問う
の活性化について	(2) 星陽中学校の跡地活用も一つの活性化の対策と考えられるが、市の規定ではスプロスカデューの内容が現在の推出を選び、
	の提案であるゴルフアカデミーの内容と現在の進捗状況について 問う
一般質問 6	(1)漏水の主な原因と水道料金を軽減したこの5年間の件数と金額に
<u>- 水気尚も</u> 漏水による水道料金	ついて問う
の軽減について	(2) 一の給水装置に係る軽減の認定は、原則として5年につき1回と
- 121/201 - 21	した根拠について問う

② 草間透議員 [よつ葉の会]

発言事項	内容
質疑 1	令和4年度三木市一般会計補正予算(第4号)
第40号議案	(1) デジタルセンサーを活用した安全安心なまちづくり事業
	ア 費用を含む事業の詳細
	イ 具体的な実証実験の対象地区
	ウ 対象事業の人数や協力体制
	エ 実証実験の成果の把握
	オ 広報みき6月号では高齢者の横断歩道に関して注意喚起してい
	る
一般質問1	(1) 事業主体に対する市としてのかかわり方
青山7丁目三木市管	(2) 現状との比較
轄のデイサービスに	ア 利用者の範囲
ついて	イ 利用者の予定人数
	ウ従事者の雇用継続
	(3) 今後のデイサービス更新は民間の施設になるのか
一般質問2	(1) 各部署からの抽出条件
財政健全化計画(実	(2) 職員の福利厚生事業の見直しの具体例
施プログラム) につ	(3) 委託事業の抜本的見直しの具体例
いて	(4) 私有財産の売却処分の内容
	(5) 各種使用料・占有料・手数料の見直し内容
	(6) 時間外手当改善の具体的方策
	(7) 市税徴収率向上の具体的方策
	(8) 市民への詳細にわたる説明会
	(9) ふるさと納税の増額に対する具体的方策
	(10)職員のパソコンの調達方法の見直し
	(11)コニカミノルタとの連携協定の成果
	(12)敬老祝い金・敬老会開催費補助金の見直し
一般質問3	(1) 委託件数と金額
社会福祉協議会への	(2) 委託料の算出方法
委託業務について	(3) 委託の意義
	(4) 委託内容の実態把握
14 55 111	(5) 健全化計画にある委託業務の抜本的な見直しとの関連
<u>一般質問 4</u>	中央公民館等複合施設基本構想(案)
公共施設再配置計画	(1) 総事業費に占める民間資本の比率
について	(2) 管理運営については4施設の統合とするのか
	(3) 貸し部屋部分 2,000 m は稼働率から算出すると十分か
	(4) 交通の利便性を考慮した駐車台数 100 台分は十分か
60.5699	(5) 入居団体との協議は十分なのか
<u>一般質問 5</u> 新型コロナウィルフ	(1) 感染者の推移 (2)
新型コロナウイルス	(2) 感染者への市としてのフォロー
感染状況について	(3) 市役所・学校の感染者の対応
	(4) 濃厚接触者の定義 (5) 感染は大阪 (4) に対する (4) は近年の (5) であった。
	(5) 感染拡大防止に対する地域活動の制限など

③ 内藤博史議員〔公明党〕

発言事項	内容
質疑 1	令和4年度三木市一般会計補正予算(第4号)
第40号議案	(1) 公民連携共同事業
	ア 経緯や目的、事業内容
	イ 事業の計画と検証
	ウ 実証実験の結果をどのように反映していくのか
一般質問1	(1) 物価高騰に伴う学校給食等に関する負担軽減
地方創生臨時交付金	(2) 一般家庭、事業者に対する水道料金などの公共料金の負担軽減
の活用について	(3) 事業者に対する燃料費高騰の負担軽減、経営支援
一般質問2	(1) 公立小中学校施設のバリアフリー化の加速について、三木市の現
教育行政について	状と今後の整備目標・計画
	(2) 環境教育の推進及びカーボンニュートラル達成に向けた、エコス
	クールや学校施設のZEB化の推進
	(3) 学校での感染症対策、熱中症対策
	(4) 今年度の水泳指導の取組
	(5) 部活動指導員や外部指導者の現状と課題
一般質問3	(1) 多機関・多職種連携によるヤングケアラー支援の現状と強化
子育て支援策につい	ア 三木市でのヤングケアラーの現状
て	イ 認知度を高める取組
	ウ 実態調査の実施
	エ 関係機関の担当者や職員の研修
	オ 本人や家族、地域関係者や連携先担当者の相談窓口の明確化
	(2) 多子世帯支援の現状と支援メニューを更に充実させ、多子世帯の
	負担軽減による少子化対策を進めてはと考えるが、市の見解は

6月15日(水) 午前 10 時~ 質問者順

① 穂積豊彦議員〔よつ葉の会〕

発言事項	内容
質疑1	三木市立認定こども園等の設置及び管理等に関する条例の一部を改
第38号議案	正する条例
	(1) 再提案された理由
	(2) 民間と公立との運営内容に差はあるのか、あればどのような点か
	(3) 補完的役割とは
	(4) 平成27年3月の議決以降、市としての子育て支援策は
一般質問1	(1) 教育予算
三木市の教育現場に	(2) 教育委員会の問題点と課題
ついて	(3) 教職員の問題と課題
	(4) 教職員の研修内容
	(5) ルーブリック表・ポートフォリオ評価・パフォーマンス評価の導
	入とその運営
	(6) KPI指標

② 板東聖悟議員〔日本共産党〕

発言事項	内容
質疑1	三木市立認定こども園等の設置及び管理等に関する条例の一部を改
第 38 号議案	正する条例
	(1) 青山7丁目開発により急激な人口増が想定できないのは理解する
	が、人口は増えないのか
	(2) 2号認定 50 人の空きの根拠
質疑 2	令和4年度三木市一般会計補正予算(第4号)
第40号議案	(1) デジタル技術を活用した交通安全対策
	ア 業務委託の内容と 1,021 万 3 千円の算出根拠
	イ 緑が丘地区でのDX実証の内容と結果
	ウ 対象となる交通事故が多い交差点
	エ データ管理の方法とその後のデータ利用
	オ 再委託の制限
一般質問1	(1) 概要版を作成した経緯と全文公開しなかった理由
特別支援学校におけ	(2) 再発防止に向けた市の取組
る生徒事故事案に関	
する調査報告書につ	
いて	
<u>一般質問 2</u>	(1) マスク着用基準の見直しについて
6月3日発表の「新	原則、屋内、屋外マスク着用を推奨しないとなっている、この方
型コロナウイルス感	針は市民生活にも大きな影響を与えると思うが、市としてどのよ
染症に対する市の対	うに考えるのか
応について」	

一般質問3	(1) 遺憾理由
3月議会最終日の市	(2) 広報みきで議会議決した内容について見解を掲載したこと
長の遺憾発言と広報	
みき掲載について	

③ 大西秀樹議員〔志公〕

発言事項	内 容
一般質問1	(1) 古民家再生促進支援事業の概要
古民家再生利活用に	(2) 県内他市の現状
よる地域活性化につ	(3) イノベーションやリノベーションすることで人を呼び込む様々な
いて	効果が生まれると思うが、見解を聞く
一般質問2	(1) 三木市の地域子育て支援拠点の活動状況及び現状
三木市の子育て施	(2) 市民ニーズの把握
策について	(3) 地域子育て支援拠点事業の拡充
一般質問3	(1) 振動や騒音についての苦情や相談の内容及び件数(都市整備部へ
道路の交通事情に	の苦情や相談も含めて)
よる振動及び騒音	(2) その対応及び是正策
対策について	
一般質問4	(1) 投票直前に候補者を確認できる取組
障がい者が投票し	(2) 投票所の事務従事者に対する事前研修
やすい選挙の取組	(3) 代理投票
について	(4) 事前に印字された投票用紙の使用
	(5) 選挙の投票方法についての学習機会や周知

6月16日(木) 午前 10 時~ 質問者順

① 大眉均議員〔日本共産党〕

発言事項	内容
一般質問1	(1) 特別障害者手当の支給状況
特別障害者手当につ	ア 介護保険要介護4、5の人数との比較
いて	(2) 制度の受給要件
	(3) 制度の周知および関係機関との連携
一般質問2	(1) 成年後見制度の普及・促進
成年後見制度につい	(2) 市長の申立と成年後見制度利用支援事業
て	(3) 市民後見人の育成
一般質問3	(1) 兵庫県教育委員会の「県立高等学校教育改革第三次実施計画」
県立高校再編につい	ア 高校再編に伴う影響と見解を問う
て	イ 関係者や地域に対する説明を求めること
一般質問4	(1) 「みどりの食料システム戦略」と有機農業の推進
農業振興について	(2) 水田活用交付金の削減
	(3) 小規模農家への支援
一般質問 5	(1) 食品材料の値上がりによる学校給食への影響
学校給食について	(2) 学校給食に国産小麦を使用すること
	(3) 有機農産物を学校給食に使用すること

② 新井謙次議員〔志公〕

	· · ·
発 言 事 項	内 容
質疑1	三木市立認定こども園等の設置及び管理等に関する条例の一部を改
第38号議案	正する条例
	(1) 三木市は青山地区の住民の声、緑が丘東幼稚園関係者の声、署名
	1,350人の声を反故にしてまで、何故、幼保一体化計画を推し進
	めるのか
質疑2	財産の取得について
第41号議案	(1) 高規格救急自動車の更新配備(広野分署)
	ア 取得予定価格及び事業費の内訳
	イ 救急自動車の更新の基準
	ウ 新車両の性能
	エ 救急業務の高度化による救急自動車内での応急処置
	オ 今後、予定される救急自動車の更新
一般質問1	(1) 新三木駅舎及び周辺整備の総事業費
神戸電鉄三木駅につ	(2) 財源の内訳
いて	(3) 新生三木駅に係るイベント
一般質問2	(1) 市内で指定されている主な史跡の場所と数、また史跡以外の遺
歴史・美術の杜推進	跡の数
事業(国指定史跡の	(2) 「国指定史跡三木城跡及び付城跡・土塁整備基本計画」の概要

整備計画)について	(3) 今年度、三木城本丸跡・二の丸跡の発掘調査と報告書作成の予
	定
	(4) みき歴史資料館、堀光美術館、金物資料館など史跡や登録文化
	財と連携した、まちのにぎわいづくりの構想

③ 古田寛明議員〔走政クラブ〕

発言事項	内容
質疑1	令和4年度三木市一般会計補正予算(第4号)
第40号議案	(1) デジタルセンサーを活用した安全安心なまちづくり事業
	(1,022万円)
	ア 防犯カメラとの違い
	イ 事業実施の箇所・時期及び参加者の規模
	ウ 効果の検証
	エ 今後の構想
一般質問1	(1) 三木駅の観光振興における位置づけ
観光振興について	(2) 観光協会の果たす役割
	(3) 三木にあるストーリー等の観光資源化
	(4) サイクルステーションの整備
	(5) 集客を図る観光情報の発信
一般質問2	(1) 学級閉鎖など臨時休校中のタブレット端末の活用状況
ICT環境の整備及	(2) 教師用タブレット端末の未配備
びGIGAスクール	(3) 更新予定とその予算
構想の推進について	(4) 各校の I C T担当教員への負担
	(5) ICT支援員の配置状況
	(6) デジタル教科書の導入
一般質問3	(1) 育休・病休の代替教員の配置状況
教職員の適正配置と	(2) 学級担任や教科担任の不在状況とその対応
教師不足について	(3) 本定員臨任の教員数(全体に占める割合)
	(4) 教員人材バンク (登録者) の状況
	(5) 教育実習生の受入状況
	(6) 教員免許更新制に伴う失効者への対応

6月27日(月) 午前 10 時~ 質問者順

① 大眉均議員〔日本共産党〕

発言事項	内容
質疑1	令和4年度三木市一般会計補正予算(第5号)
第 42 号議案	(1) 地方創生臨時交付金 (321, 333 千円)
	ア 市民生活応援チケット事業
	イ 学校給食費支援事業とした理由
	ウ 地方創生臨時交付金の既決分を含めた事業計画
	エ 財政基金繰入金(171,187 千円)基金繰入の理由と残高
質疑 2	令和4年度三木市学校給食事業特別会計補正予算(第1号)
第 43 号議案	(1) 学校給食費支援事業の3学期への継続
	(2) 食材の値上がり対策